

田無 **異世代交流**

小学生プログラミング体験会

～ロボットを、紙とマジックで自在に動かしてみよう～

プログラミング教育ロボット「OZOBOT(オゾボット)」でパソコンを使わずに「プログラミング」を体験します。ボランティアがサポートします。

時 2月11日(火・祝)
①10時～ ②11時～

場 田無公民館

対 市内在住・在学の小学生
※1～3年生は要送迎。保護者の見学可。

定 各12人(申込順)

講 山賀紳司(シニア情報生活アドバイザー)

申 1月6日(月)10時から電話で田無公民館へ



ひばりが丘 **子どもの課題を考える講座**

【共催事業】

不登校でもイじゃん!

～不登校に悩む子どもたちに寄り添うために～

子どもから「学校に行きたくない」と言われた時に親としてどう対応すべきか、みんなで考えてみませんか。

時 2月9日(日)
13時～15時半

場 ひばりが丘公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 50人(申込順)

講 阿部伸一(不登校専門カウンセラー・株式会社REO代表取締役)

申 1月6日(月)10時から電話かメールでひばりが丘公民館へ
※育成会ひばりとの共催



柳沢

くるみ学級の学級生を募集します

柳沢公民館には、知的に障がいのある方が、仲間と一緒に余暇活動を行うくるみ学級があります。学級では、調理、音楽、スポーツなどの活動を通じて仲間との交流を深めます。

詳細については、柳沢公民館へお問い合わせください。

【活動日】
土曜クラスと日曜クラスの2クラスがあります。原則として、土曜クラスは第2・4土曜日、日曜クラスは第2・4日曜日の午後、活動しています。

【対象者】
18歳以上の市内在住者で、日常生活において概ね介助を必要とせず、かつ、自ら意思表示が可能な方

【募集人員】
若干名

保谷駅前 **ハンディキャップ講座**

聴覚障がいについて学び

コミュニケーション方法を知ろう

聴覚障がいの程度は、人によってさまざま。聴覚障がいを身近に感じ、理解を深めましょう。

時 14時～16時

場 保谷駅前公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 25人(申込順)

申 1月7日(火)午前10時から
電話かメールで保谷駅前公民館へ



回	月日	内容	講師
1	2月6日(木)	障害って何だろう ・障害? 障がい? 障碍? ・ワークショップ「障害はどこにある」	田島誠一(特定非営利活動法人東京YWCAヒューマンサービスサポートセンター理事長)
2	2月13日(木)	誰も排除しない ・包摂する・社会をめざす ・あなたは、私は、何が出来るでしょう。	手話サークル 山茶花の会 たんぽぽ手話サークル
3	2月20日(木)	手話サークル紹介・体験	小山千春(エフエム西東京パーソナリティ)
4	2月26日(水)	現役ラジオパーソナリティによる ハツラツとした声の出し方・伝え方	

柳沢 **郷土史講座公開講演会**

幕末維新期の村と百姓

社会の在り方が大きく変わった幕末維新期。当時の日本人の約8割は「百姓」でした。大半の人たちの先祖である百姓の目線から、幕末維新を見直します。

そして、その視点から、御門訴事件について考えます。

時 1月26日(日)14時～16時半

場 柳沢公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 60人(申込順)

講 渡辺尚志(一橋大学大学院社会学研究科教授)

申 1月6日(月)10時から電話かメールで柳沢公民館へ
※郷土史講座「御門訴事件150年～江戸から明治、この地域の人々は何を考え、行動したのか～」の第4回として、公開で行います。



柳沢 **現代社会を考える講座**

個人史から学ぶ沖縄の現代史

～ひめゆり学徒隊引率教師・仲宗根政善の戦後～

ひめゆり学徒隊の引率教師であり、戦後、琉球大学で教鞭をとった仲宗根政善氏が、1953年から1987年の間に記した“ひめゆり学徒隊に関する日記”を読むことを中心として、沖縄の現代史を見つめます。

時 土曜日10時～12時 全7回

場 柳沢公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 33人(申込順)

講 戸邊秀明(東京経済大学経済学部准教授)
※第1～3回、第5～7回

申 1月6日(月)10時から電話かメールで柳沢公民館へ

回	月日	テーマ
1	1月25日	はじめに: 仲宗根日記を読むための準備 ～沖縄戦体験を中心に～
2	2月1日	日記以前の戦後 ～沖縄のための教育を求めて～
3	2月8日	1950・60年代 ～弾圧と抵抗の渦中で～
4	2月15日	交流と振り返り
5	2月22日	復帰前後 ～激動がよびさます記憶～
6	2月29日	1970・80年代 ～戦争体験の風化に抗して～
7	3月14日	まとめの議論: 私たちは、いまどこに立っているか

柳沢 **郷土史講座ロビー展示**

御門訴事件 150年

～江戸から明治、この地域の人々は何を考え、行動したのか～

郷土史講座の関連企画として、御門訴事件の背景や経過、事件のその後等について、「御門訴事件を伝えてゆく会」が調べ、作成した資料を展示します。

犠牲者を出した御門訴事件。この地域の新田村の人々は、なぜ、「門訴」という行動を起こしたのか。何を訴えたのか。門訴の後、村人に対して何が行われたのか…。

私たちのまちの民衆の歴史にふれてみませんか。

時 1月19日(日)～26日(日)
※最終日は17時まで

場 柳沢公民館

※御門訴事件については、今月号の一面特集で取り上げています。

柳沢

ムービールーム柳沢

場 柳沢公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 50人(申込順)

※原則として1人で複数の申し込みはできません。
開場時間は上映開始時間の30分前です。

「酔拳」

(1978年 / 香港 / 1時間51分)

1月15日(水)14時～

監督: ユエン・ウービン
出演: ジャッキー・チェン
ユエン・シャオティエン ほか

申 1月8日(水)9時から平日9時～
17時に電話で柳沢公民館へ

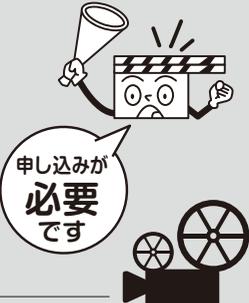
「あの空をおぼえてる」

(2008年 / 日本 / 1時間55分)

1月31日(金)19時～

監督: 富樫 森
出演: 竹之内豊 水野美紀 ほか

申 1月16日(木)9時から平日9時～
17時に電話で柳沢公民館へ



あやこさんぽ

畑や緑地など自然の恵み豊かな保谷駅周辺。小さな袋をたずさえ、立ち止まるとは木の実を拾ったり虫を観察する息子に「何かいいもの見つけた?」と道行く人がこやかに声をかけてくれる安心さ。この街の魅力です。好奇心旺盛な息子は、草の繁る脇道や暗渠の上などを好んで歩くのですが、そんな気ままなお散歩で、花苗を売っているところを見つけた。ハウスイっぱいに並んだ季節の花々は、どれも格安で気軽に寄せ植えが楽しめ、一緒に選んだ花苗に息子も張り切って水をやりしてくれました。

食いしん坊の私たち、市内あちこちの直売所で旬の野菜や果物をチャリンと買っこと



紹介してくれた人
眞子さん・葵裕くん4歳

も。何よりうれしいのは、自分で収穫体験ができること。春は、タケノコ掘り、夏は農園でブルーベリー摘み、秋冬は、いろんなお芋や人参、大根などの根菜掘り。小さな頃から泥んこになって遊ぶのが大好きな息子も収穫をする顔つきは真剣そのもの。そして、やはり自分の力で採ったものはおいしさも格別! 「これ、そっちゃんが採ったんだよ」と食卓も賑やかです。「タケノコいつ生える?」。春が待ち遠しい我が家。地域の自然や人との交流を大切にしたい。タケノコのようにすくすくしなやかに成長してくれるらと思えます。